

学校だより

平成20年9月18日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 嶽野 壽正

TEL 082 - 245 - 0304

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082 - 245 - 0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



二学期始まる！！

夕暮れの涼風は、さすがに秋を思わせる今日この頃です。いかがお過ごしでしょうか。

今学期は、運動会・体育祭、小学部6年生の修学旅行、そして文化祭等、たくさんの学校行事が予定されています。秋晴れのもと各行事が無事に実施され、子供たちの日ごろの学習成果が精一杯発揮されることを願っています。

さて、遅くなりましたが教職員の人事異動についてお知らせします。養護教諭の池田有美先生、小学部3年1組の日浦美春先生、高等部1年2組の長尾良宣先生がそれぞれ一身上の都合で退職されました。年度途中の異動ということもあり、いずれの方も退任式についてはご辞退されました。

保護者の皆様方にはご心配をおかけいたしました。後任の先生方を迎え新たな指導体制で臨んでおりますので、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

退職された先生方の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈りいたします。

畔地達郎先生、お世話になりました

本校薬剤師として平成10年から10年間勤めてくださいました畔地達郎先生が、8月31日をもってご勇退されました。先生には、この間、プールの水質検査や教室等の照度環境の検査等、環境衛生に関わる諸検査をしていただき、また子供たちの快適な学校環境をつくるためきめ細かなご指導・ご助言をいただいていたが、長い間、お世話になり、心からお礼を申し上げます。

畔地先生の後任には、永野孝夫先生が着任されました。永野先生は、広島県学校薬剤師会の会長という要職を務めておられ、畔地先生同様に心強く思っている次第です。

永野先生、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

移転改築基本計画の策定

このたび、本校の移転改築基本計画が策定され、報告書として本校に届けられました。

敷地面積約25,000㎡、建築面積、約7,500㎡、グランド、7,000㎡・・・

現在、本校が活用している面積のおよそ二倍に近い広さとなります。移転改築の基本方針には、「・・・学習及び生活の場として、児童生徒一人一人の個性化・多様化に対応できる専門的な施設・設備を有し、自立への教育活動が多岐にわたって展開できる安全でゆとりある総合型施設とする。」とあります。今後は、平成24年度移転開校を目的に、設計・工事が行われる予定です。

今回、保護者の皆様から頂きました基本計画に係る貴重なご意見等は、教職員の意見等と共に集約させていただき、今後の設計に可能な限り反映していただくよう、責任をもって市教育委員会に届けてまいります。

夢の実現に向けて、今後とも保護者の皆様と一致協力し合って進んで参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

中国地区知的障害教育研究大会に思う

8月21日、22日の二日間、広島県民文化センターふくやまを会場に、第6回中国地区知的障害教育研究大会が開催されました。「一人一人の教育的ニーズに応じた支援を深めるために～特別支援教育の充実に向けて～」を大会テーマに、中国地区5県の特別支援学校(知的障害)の教職員が各校の実践報告・研究協議を行いました。

本校からは、過去最多の27名の教員が小学部、中学部、高等部等の各分科会に分かれて参加いたしました。学校経営計画の柱の一つに教職員の「専門性の向上」を掲げているところですが、

研修部教員の熱意と共に多くの教員が研究大会に参加し、相互に刺激を受け研修を深めることができたことをまずもって嬉しく思っているところです。今後も教職員が種々の研究会等に積極的に参加し、日々の教育実践を謙虚に振り返る場とすると共に、地道に研鑽を積む真に力量をもった教師を育てていきたいと改めて感じた次第です。

各学部から

小学部から

2学期が始まり、子供たちの笑顔と元気な笑い声が学校に戻ってきて大変うれしく思っています。先日の身体計測では、一回りも二回りも大きく育った子供たちの姿に、担任の先生方と一緒に、繰り返し驚きの声をあげてしまいました。

さて、今学期は運動会に始まり、6年生の修学旅行、文化祭に、高学年の発表会などたくさんの行事があります。体調には十分に気を付けて、子供たちが精一杯自分の力を発揮して欲しいと願っています。現在、9月25日の運動会に向けて各学年の子供たちは精一杯練習に励んでいます。ずいぶん涼しくなってきましたが、日中の日差しはまだまだ暑く降り注いでいます。水分補給や紫外線対策に十分に配慮し、共に汗を流しながらがんばっているところです。ご家庭での体調管理も含め、暖かいご支援を引き続きお願いするとともに、当日の来校を心待ちにしております。

中学部から

9月の水泳指導は学年ごとに行いましたが、最後は少し水も冷たかったようです。プールも終わりのよい秋本番！運動会の練習にも熱が入ってきました。

さて、今回は先日行われた介護等の体験（教員免許を取得する一環として「介護等の体験」を行うことが定められています。）での学生の感想を一部ご紹介します。

- 「学校はいわゆる教科を学ぶところと思っていたけど、学校生活のすべての活動の中から自主性やどのように行動すればよいのかということ学ぶところだと教えられた。」
- 「いつも生徒に手を差し伸べるのではなく、生徒の様子をしっかりと見て、手を差し出さないことも必要ということや、そうしたことができるためには、研ぎ澄まされた感性と観察する眼が必要なんだということ先生方や子供たちから学んだ。」
- 「文字は記号、ことばは音声の記号でコミュニケーションをとるための道具にすぎない。自分たちは心と心のコミュニケーションを忘れていたよう思う。少しだけだけど子供たちと心と心のタッチができてうれしかった。」等々。

まだまだありますが、学生たちが子供たちや先生方から学んだだけでなく、私たちも学生たちから学ぶことができた2日間でした。

高等部から

あれほど暑かった夏も終わり、朝夕涼しくなりました。2学期が始まり、これから学習も充実してきます。特に、2年生は職場体験実習、3年生は職場実習が本格化します。作業学習では、社会人講師の方から専門的なことを教えていただき、学年によっては、元プロスポーツ選手の指導によるスポーツの体験学習、外国人講師を迎えての国際理解教育も予定されています。私も、時折授業に参加させてもらっていますが、生徒はみんな真面目で一生懸命であり、参加するたびに感動し、また、うれしく思っています。

今年度は、学校教育の基本的事項が定められている新しい学習指導要領が示されます。また、昨今の研修会等では、卒業後の生活を見通した育成すべき力についてより真剣に討議されるようになりました。私たち教職員は、このような教育界の動向を念頭に、生徒一人一人が笑顔で楽しく通学し、力いっぱい課題に取り組めるよう、今後とも日々の指導の充実に努めてまいりたいと思います。

お知らせ

平成20年度よい歯の学校・児童表彰で、小学部6年生の高橋昂平君と朝倉直大君がよい歯の健康大賞を、武田健吾君がよい歯の賞をいただきました。おめでとう！！

9月2日にG8議長サミットが広島で開かれました。市内の中学生を代表して、中学部1年生の川口珠美さんが、河野衆議院議長に平和メッセージを手渡しました。「とても上手にできましたよ。」との市長さん・教育委員会の先生からのお言葉もご紹介しておきます。

